





# 水質調査ポイント



ご参考

## 福田川の水質の特徴

- 下流ほど水質が良くなる。
- 源流池が最も水質が悪い。
- 夏季の高温・日照で悪化し易い。

■ 9月中旬以降は雨の日が多く、川の濁りが完全にならず、9/27の採水も薄濁りの状態で流域全体的に高めで、COD値 7~12であった。

■ 福田川の大きな汚染源である落合池は、大量の雨水流入で池の水が入れ替わり、8月の過去最悪のCOD 70から大幅に良化、9/27はCOD 14になっている。

■ 落合池の水質は、平常降雨量になるとまた悪化する。福田川の水質を良くするには、落合池の水質を常時にも悪化させない対策が必要である。

- ① 池南岸の雨水幹線からの流入する汚染水の浄化。
- ② 常時でも池水が適度に循環する貯水量等にする。